



横利根閘門開放

県だより No.87 (1974 #1)

- ・筑波大学開校
- ・横利根閘門開放 ほか

昭和49年度(1974年7月頃)

制作:茨城県 [10:47]

■霞ヶ浦を守る[土浦市・玉造町]

・霞ヶ浦風景。霞ヶ浦総合開発計画の一環として昭和49年4月より運用開始された、湖岸のゴミやヘドロ、水草を収集する専用船『水明号』運用の様子。

・下水道配管工事の様子。県による水質検査。湖面からの採取～研究室での分析の様子。

1974/--/-- 土浦市、玉造町(現・行方市)

■あい次ぐ天災[東町・友部町]

・北浦・常陸利根川流域の塩分量調節のため、昭和49年4月18日、稲敷郡東村の横利根閘門の上下両水門が開かれた。

1974/4/18 東村(現・稲敷市)

・岩上二郎県知事が笠間～岩間にかけて5月27日に起きた電害を視察した。

1974/5/-- 友部町(現・笠間市)

■筑波大学が開校[研究学園都市]

・昭和49年4月25日、新治郡桜村の筑波大学入学式が執り行われた。ラグビー練習風景。

1974/4/25 桜村(現・つくば市)

■パラリンピックに備える[牛久町・水戸市]

・牛久町の個人宅での梅落としの様子。「梅干し運動」としてパラリンピック参加者に振る舞われる。

1974/--/-- 牛久町(現・牛久市)

・昭和49年7月25日、県民文化センターにて開かれた第24回茨城県社会福祉大会でのパラリンピックバスケットボール選手団の激励会の様子。

1974/7/25 水戸市



霞ヶ浦のゴミ収集船『水明号』



筑波大学入学式